

1 兵庫県立がんセンターの現状

資料3

(1) 現況

(平成29年10月1日現在)

所在地				
明石市北王子町13番70号 〔・JR「明石駅」から徒歩約20分(バス約6分) ・山陽電鉄「西新町前」から徒歩15分〕				
施設規模				
①土地				
敷地面積	73,647.20 m ² 〔うち施設内緑地 41,732.40 m ² (旧県立明石西公園の一部)〕			
用途地域	第1種中高層住居専用地域 (建ぺい率60%、容積率200%)			
高さ制限	規制なし			
②建物				
建築物	建築面積 (m ²)	延床面積 (m ²)	建設年月	備考
本館	8,349.17	25,369.90	S59.3	RC造 地上6階、地下1階 (東病棟)
			S62.4	RC造 地上6階、地下1階 (西病棟)
別館	952.76	1,812.12	S59.7	RC造 地上2階 (1F 内視鏡センター、2F 臨床試験管理室 等)
MRI棟	252.60	252.60	S63.6	
その他	546.95	546.95	—	保育室、倉庫 等
合計	10,101.48	27,981.57		
病床数				
許可病床数 400床 (稼働病床数 377床)〔 H24.4.1~ : 397床 (緩和病床を4床整備) H29.4.17~ : 385床 (西病棟に個室を12床追加整備) H29.7.24~ : 377床 (東病棟に個室を8床追加整備)〕				
沿革				
昭和37年9月	財団法人兵庫県がんセンター附属病院として開院〔神戸市生田区楠町〕			
昭和46年4月	同附属病院を県立移管し、兵庫県立病院がんセンターとして開院			
昭和59年5月	兵庫県立病院がんセンターを廃止し、兵庫県立成人病センターを開設〔明石市北王子町に移転(東病棟180床)〕			
	〔昭和59年5月、がんを中心とした高度専門医療を提供すべく県立成人病センターとして開院。がん医療のほか、糖尿病等の成人病や白内障等の眼科疾患にも対応。検診センターを併設。〕			
昭和62年4月	県立成人病センター第2期工事完成〔西病棟220床を加え400床に増床〕			
平成19年1月	都道府県がん診療連携拠点病院の指定を受ける			



沿革(続き)	<p>平成 19 年 4 月 兵庫県立がんセンターに病院名を変更</p> <p>(がん医療の高度化への対応として、検診センターを廃止 (H13.3 月)、糖尿病医療・眼科医療を県立加古川病院へ移管 (H16.4 月) する一方、外来化学療法室の開設 (H16.1 月)、病理診断センターの設置 (H18.4 月) 等に取り組み、都道府県がん診療連携拠点病院の指定を機に、県立がんセンターに病院名を変更。)</p>
診療科目	<p>呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、血液内科、緩和ケア内科、腫瘍内科、頭頸部外科、呼吸器外科、消化器外科、脳神経外科、乳腺外科、整形外科、形成外科、精神科、皮膚科、泌尿器科、婦人科、放射線診断科、放射線治療科、麻酔科、病理診断科、歯科口腔外科、リハビリテーション科</p> <p style="text-align: right;">(23 診療科)</p>

【評価】

<p>(土地)</p> <p>① 旧県立明石西公園の廃止 (H24.3.31) に伴い、その一部が当院の敷地に組み込まれたため、敷地面積は約 73,600 m²と広大。</p> <p>② 昨年度実施した埋蔵文化財試掘調査 (約 450 m²) の結果、保存の必要な遺構は見つからず、新病院の建設用地とすることは可能。</p> <p>(建物)</p> <p>① 昭和 59 年の建物であり、現行の耐震基準は満たしているものの、建築基準法上は既存不適格建物であることから増改築は困難。</p> <p>② 老朽化とともに狭隘化が進行。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 病室面積(4床室) : 6.5~7.1 m²/人 (尼崎 : 7.41~8.49 m²、淡路 : 7.89~9.27 m²) ・ 個室 : 63 室 (H29 年度 20 室増室後) ・ 個室割合 : 15.8% (63 床/400 床)。公立病院個室上限割合 (30%) の 1/2 ・ リニアック増設不可、検査室の拡張困難、外来診察室の増室困難 等 ・ 外来食堂、庭園等患者アメニティー施設の不足 等
--

(2) 医療機能充実に向けた主な取組

時 期	内 容																																																											
【外来化学療法の充実】																																																												
平成16年 1月	外来化学療法室(20床)を設置(H20.1月:20床→25床、H29.4月:25床→40床)																																																											
平成21年 9月	抗がん剤IVナースを導入																																																											
平成22年 6月	通院患者への看護師ホットラインを開設																																																											
平成25年11月	早朝に外来化学療法室での採血開始																																																											
平成29年 4月	長時間レジメン(7時間)の受入拡大																																																											
<p>●外来化学療法室の利用状況 (単位:件)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>20年度</th> <th>24年度</th> <th>25年度</th> <th>26年度</th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>部屋の利用者数</td> <td>15,031</td> <td>17,184</td> <td>17,519</td> <td>18,073</td> <td>17,834</td> <td>19,329</td> </tr> <tr> <td>化学療法の件数</td> <td>8,620</td> <td>10,492</td> <td>10,900</td> <td>10,909</td> <td>10,611</td> <td>11,434</td> </tr> <tr> <td>治験の件数</td> <td>-</td> <td>70</td> <td>135</td> <td>132</td> <td>341</td> <td>701</td> </tr> </tbody> </table>			20年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	部屋の利用者数	15,031	17,184	17,519	18,073	17,834	19,329	化学療法の件数	8,620	10,492	10,900	10,909	10,611	11,434	治験の件数	-	70	135	132	341	701																															
	20年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度																																																						
部屋の利用者数	15,031	17,184	17,519	18,073	17,834	19,329																																																						
化学療法の件数	8,620	10,492	10,900	10,909	10,611	11,434																																																						
治験の件数	-	70	135	132	341	701																																																						
【高度医療機器の導入】																																																												
平成13年 3月	リニアック [更新]																																																											
平成17年 2月	CT(16列) [更新]																																																											
平成17年 2月	PET/CT [新設]																																																											
平成19年 3月	ガンマカメラ [更新]																																																											
平成21年10月	MR I(1.5テスラ) [更新]																																																											
平成23年 3月	リニアック(強度変調放射線治療(IMRT)) [更新]																																																											
平成24年12月	アンギオ/CT(血管造影) [更新]																																																											
平成25年 2月	手術支援ロボット(ダヴィンチSi) [新設]																																																											
<p>●手術件数の推移 (単位:件)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>20年度</th> <th>24年度</th> <th>25年度</th> <th>26年度</th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>手術件数</td> <td>2,895</td> <td>3,008</td> <td>2,803</td> <td>3,225</td> <td>3,240</td> <td>3,316</td> </tr> <tr> <td>(うちダヴィンチ件数)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>(35)</td> <td>(51)</td> <td>(59)</td> <td>(73)</td> </tr> </tbody> </table> <p>※手術室の拡張(H7:6室→8室、H15:8室→9室)</p>			20年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	手術件数	2,895	3,008	2,803	3,225	3,240	3,316	(うちダヴィンチ件数)	-	-	(35)	(51)	(59)	(73)																																						
	20年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度																																																						
手術件数	2,895	3,008	2,803	3,225	3,240	3,316																																																						
(うちダヴィンチ件数)	-	-	(35)	(51)	(59)	(73)																																																						
平成26年 2月	CT(80列) [更新]																																																											
平成27年 4月	CT(16列) 組合せ型密封小線源放射線治療 [更新]																																																											
平成27年12月	PET/CT [増設]																																																											
平成28年 2月	歯科CT(パノラマ) [更新]																																																											
平成28年 3月	治療計画用CT(16列) [更新]																																																											
平成28年11月	MR I(3.0テスラ) [更新]																																																											
平成30年 3月	超高精細CT [更新] (予定)																																																											
<p>●放射線機器の稼働状況(平成28年度) (単位:件/日)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">MR I</th> <th colspan="3">CT</th> <th colspan="3">PET/CT</th> <th>ガンマカメラ</th> <th colspan="3">リニアック</th> <th>腔内治療</th> </tr> <tr> <th>H21.10</th> <th>H28.11</th> <th>計</th> <th>H17.2</th> <th>H26.2</th> <th>計</th> <th>H17.2</th> <th>H27.12</th> <th>計</th> <th>H19.3</th> <th>H13.3</th> <th>H23.3</th> <th>計</th> <th>H27.5</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>稼働</td> <td>13.4</td> <td>13.5</td> <td>26.9</td> <td>44.8</td> <td>49.8</td> <td>94.6</td> <td>3.9</td> <td>7.2</td> <td>11.1</td> <td>4.7</td> <td>32.7</td> <td>33.9</td> <td>71.3</td> <td>0.8</td> </tr> <tr> <td>件数</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			MR I			CT			PET/CT			ガンマカメラ	リニアック			腔内治療	H21.10	H28.11	計	H17.2	H26.2	計	H17.2	H27.12	計	H19.3	H13.3	H23.3	計	H27.5	稼働	13.4	13.5	26.9	44.8	49.8	94.6	3.9	7.2	11.1	4.7	32.7	33.9	71.3	0.8	件数														
	MR I			CT			PET/CT			ガンマカメラ	リニアック			腔内治療																																														
	H21.10	H28.11	計	H17.2	H26.2	計	H17.2	H27.12	計	H19.3	H13.3	H23.3	計	H27.5																																														
稼働	13.4	13.5	26.9	44.8	49.8	94.6	3.9	7.2	11.1	4.7	32.7	33.9	71.3	0.8																																														
件数																																																												
【臨床研究・ゲノム医療への取組】																																																												
平成18年 4月	臨床試験管理室の設置																																																											
平成18年 4月	病理診断センターの設置																																																											
平成25年 2月	遺伝外来[腫瘍内科]の実施(院内紹介) [婦人科はH28.7開始]																																																											
平成28年 6月	バイオバンク設立(平成29年6月AMEDへのHP登録)																																																											

時 期	内 容
平成28年 8月	E G F R遺伝子(肺がん)変異解析の院内実施 〔 BRAF 遺伝子(肺がん、大腸がん)、HER2 遺伝子(肺がん)、 cMET 遺伝子(肺がん)、骨軟部腫瘍における各種融合遺伝子解析も院内実施〕
平成29年 2月	臨床検査室の国際標準ISO15189認定取得 〔現在、遺伝子検査分野の認定取得に向けて準備中〕
平成29年 6月	臨床試験管理室の拡張
平成29年 7月	新たに保険収載(H29.2)された免疫チェックポイント阻害剤(キートルダ)のコンパニオン診断の院内実施

● 治験件数の推移

(単位：件)

● 臨床試験管理室の体制

	20年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
治験件数 (うちグローバル治験)	17 (5)	39 (36)	53 (32)	62 (41)	76 (68)	85 (79)
第Ⅰ相	0	2	2	2	1	4
第Ⅱ相	2	17	23	27	33	31
第Ⅲ相	15	20	28	33	42	50

	人数
CRC	6
CRCサポート	2
事務職員	3
計	11

※市販後臨床試験等は除く

※H28.10.1現在

【患者QOL向上のための取組】

平成24年 4月	緩和ケア病床の設置 (4床)
平成26年 4月	緩和ケアセンターの設置・緩和ケアチームの編成
平成28年 1月	初診時からの苦痛スクリーニングと対応の実施
平成19年 1月	がん相談支援センターの設置
平成25年10月	就労相談の実施
平成29年 4月	アピアランス支援センターを設置 (がん相談支援センター内)

● 相談件数の推移

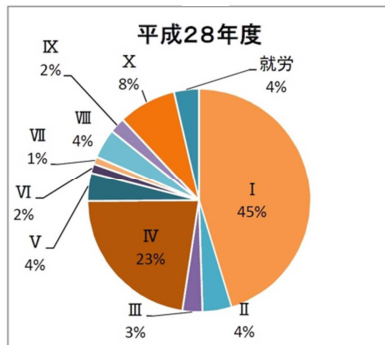
(単位：件)

	20年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
がん相談件数	2,512	2,326	2,135	2,545	2,627	2,754
就労相談件数	-	-	18	78	158	186

※ がん相談件数のうち、52%は院外からの相談(H28)

就労相談件数は、ハローワーク明石が長期療養者就職支援事業で行った数

● 相談内容



※記号の説明

- I：一般的ながん医療に関する相談
- II：地域の病院などについての情報
- III：セカンドオピニオンが可能な施設の紹介
- IV：療養上の相談
- V：緩和医療について
- VI：ホスピス、緩和ケア病棟などの情報
- VII：在宅移行に関する相談
- VIII：医療費に関すること
- IX：社会福祉についての相談
- X：その他

平成24年 4月	がんリハビリテーション室の設置
平成29年 4月	個室の増床 (43床→55床)
平成29年 7月	〃 (55床→63床)

(3) 運営概況等について

■ 運営状況

区 分		平成18年度	平成23年度	平成26年度	平成27年度①	平成28年度②	②-①	② / ①
稼働病床数		400 床	400 床	397 床	397 床	397 床	0 床	
医師数(4月1日現在)		90 人	108 人	115 人	120 人	116 人	△ 4 人	
入 院	病床利用率	89.2 %	84.8 %	80.8 %	79.3 %	76.9 %	△ 2.4 P	96.9%
	延べ入院患者数	130,304 人	124,143 人	117,121 人	115,268 人	111,423 人	△ 3845 人	96.7%
	1日あたり入院患者数	357 人	339 人	321 人	315 人	305 人	△ 10 人	96.8%
	新規入院患者数	5,976 人	7,667 人	7,621 人	7,693 人	7,933 人	240 人	103.1%
	平均在院日数	20.9 日	15.1 日	14.4 日	14.0 日	13.0 日	△ 1.0 日	
	診療単価	40,482 円	52,728 円	59,676 円	62,368 円	64,233 円	1,865 円	103.0%
外 来	延べ外来患者数	148,186 人	151,617 人	149,956 人	149,322 人	150,719 人	1397 人	100.9%
	1日あたり外来患者数	605 人	621 人	615 人	614 人	620 人	6 人	101.0%
	新規外来患者数	10,388 人	7,470 人	7,638 人	7,780 人	7,855 人	75 人	101.0%
	診療単価	25,051 円	32,307 円	35,587 円	40,710 円	44,303 円	3,593 円	108.8%
手術件数		2,631 件	3,236 件	3,225 件	3,210 件	3,316 件	106 件	103.3%
鏡視下手術		276 件	562 件	666 件	659 件	764 件	105 件	115.9%
開腹・開胸手術		2,355 件	2,674 件	2,559 件	2,551 件	2,552 件	1 件	100.0%
患者紹介率(医科)		69.1 %	91.5 %	94.7 %	95.1 %	95.9 %	0.8 P	
逆紹介率(医科)			96.7 %	96.5 %	88.0 %	86.5 %	△ 1.5 P	

【評価】

(入院)

- ① 新規入院患者数は増加。在院日数短縮により延患者数(病床稼働率)は減少。
- ② 手術件数はほぼ横ばい。鏡視下手術は増加。
- ③ 診療単価は在院日数の短縮、高額手術件数の増加等により上昇。

(外来)

- ① 外来患者数はほぼ横ばい。紹介率(医科)は95%程度で推移。
- ② 診療単価は高額抗がん剤の影響により上昇。

■ 患者動向

【地域別：新規入院患者数】

(単位：人)

(単位：%)

	23年度	28年度	患者の住所地					
			23年度			28年度		
			明石市内	二次医療圏	拡大二次医療圏	明石市内	二次医療圏	拡大二次医療圏
病院全体	7,667	7,933	27.1	45.6	63.6	28.0	46.7	66.1
うち婦人科	1,170	1,466	12.1	36.9	49.1	13.6	37.6	46.0
うち腫瘍内科	508	374	15.6	34.4	51.4	18.4	31.3	46.0
うち皮膚科	205	192	27.8	33.2	58.5	25.5	42.2	64.1

※拡大二次医療圏とは、二次医療圏＋西区、垂水区

【参考：県立病院の地域別患者動向(H27年度)】

(単位：%)

	尼崎	西宮	加古川	淡路	柏原	姫路
所在地市内	73.6	68.2	54.0	35.5	85.1	67.0
2次医療圏	79.1	80.5	81.5	96.3	93.5	71.2

【評価】

(地域別患者動向)

- ① 新規入院患者(実患者ベース)のうち、明石市内の患者は28%。
 拡大二次医療圏(東播磨圏域＋神戸市西区・垂水区)の患者は66%。
 残り34%は全県からの患者(県外患者は少数)。
 他の県立病院と比べても、所在市をはじめ二次医療圏の患者割合が低い。
- ② 地域別患者割合は診療科によりバラツキがあり、婦人科及び腫瘍内科では、
 拡大二次医療圏患者割合が50%未満。
- ③ 県内のがん医療が均てん化するなかにあっても、全県のがん診療連携拠点病院、
 地域のがん診療連携拠点病院の両面を有する病院。

【進行度別:院内がん登録数】

	23年							28年							差引						
	0	I	II	III	IV	他	計	0	I	II	III	IV	他	計	0	I	II	III	IV	他	計
胃	0	237	14	30	63	18	362	0	165	23	10	50	44	292	0	△ 72	9	△ 20	△ 13	26	△ 70
大腸	15	81	17	63	50	46	272	44	58	34	56	38	54	284	29	△ 23	17	△ 7	△ 12	8	12
肝臓	0	47	37	17	5	20	126	0	46	18	10	8	15	97	0	△ 1	△ 19	△ 7	3	△ 5	△ 29
肺	1	202	27	74	99	24	427	0	187	47	67	127	39	467	△ 1	△ 15	20	△ 7	28	15	40
乳房	34	88	71	21	8	60	282	45	104	82	14	15	85	345	11	16	11	△ 7	7	25	63
5大がん計	50	655	166	205	225	168	1,469	89	560	204	157	238	237	1,485	39	△ 95	38	△ 48	13	69	16
口腔・咽頭	7	34	39	22	60	23	185	8	30	28	19	64	13	162	1	△ 4	△ 11	△ 3	4	△ 10	△ 23
食道	13	32	27	24	17	4	117	27	50	13	27	21	12	150	14	18	△ 14	3	4	8	33
胆のう・胆管	0	12	8	3	10	1	34	1	6	4	6	8	9	34	1	△ 6	△ 4	3	△ 2	8	0
膵臓	2	6	12	10	28	1	59	1	11	32	11	38	5	98	△ 1	5	20	1	10	4	39
皮膚	28	62	11	4	0	29	134	68	91	36	5	7	29	236	40	29	25	1	7	0	102
子宮頸部	250	58	34	26	12	13	393	193	44	19	32	21	13	322	△ 57	△ 14	△ 15	6	9	0	△ 71
子宮体部	0	62	6	10	6	12	96	4	108	5	12	9	12	150	4	46	△ 1	2	3	0	54
卵巣	0	14	3	17	14	14	62	0	36	4	19	14	23	96	0	22	1	2	0	9	34
前立腺	0	5	89	19	29	40	182	0	71	39	16	29	37	192	0	66	△ 50	△ 3	0	△ 3	10
膀胱	28	23	8	7	6	20	92	50	25	10	4	8	33	130	22	2	2	△ 3	2	13	38
腎・他の尿路	5	45	7	7	14	6	84	6	44	10	7	21	17	105	1	△ 1	3	0	7	11	21
悪性リンパ腫	0	11	11	15	36	24	97	0	24	19	11	50	32	136	0	13	8	△ 4	14	8	39
その他	7	28	17	10	34	130	226	8	45	10	16	30	166	275	1	17	△ 7	6	△ 4	36	49
がん合計	390	1,047	438	379	491	485	3,230	455	1,145	433	342	558	638	3,571	65	98	△ 5	△ 37	67	153	341

【症例区分別:院内がん登録数】

23年					28年					差引				
診断のみ	自施設診断 自施設治療	他施設診断 自施設治療	他施設初回 治療開始後	計	診断のみ	自施設診断 自施設治療	他施設診断 自施設治療	他施設初回 治療開始後	計	診断のみ	自施設診断 自施設治療	他施設診断 自施設治療	他施設初回 治療開始後	計
98	1,552	1,287	293	3,230	182	1,667	1,217	505	3,571	84	115	△ 70	212	341

【評価】

(進行度別・症例別患者動向)

- ① がん患者数は約10%増加。患者全体のうち、5大がんの患者が40%強(H23年:45.5%、H28年:41.6%)
- ② 5大がんの患者は、肺・乳房で増加する一方、胃・肝臓で減少。全体ではほぼ横ばい。そのなか、ステージⅠの患者は約15%減少(特に、胃がんは約30%減少)。
- ③ 5大がん以外では、皮膚がん、膵臓がん、子宮体がん、卵巣がん等が増加。
- ④ 他施設で初回治療開始後の紹介患者が大きく増加する一方、他施設で診断・当院で治療開始患者は減少。

■ 経営状況

(単位:百万円)

区 分	平成18年度	平成23年度	平成26年度	平成27年度①	平成28年度②	②-①	②/①
経常収益 ①	10,588	13,036	14,235	15,156	15,791	635	104.2%
入院収益	5,275	6,546	6,989	7,189	7,157	△ 32	99.6%
外来収益	3,712	4,898	5,337	6,079	6,677	598	109.8%
一般会計繰入金	1,221	1,050	952	926	944	18	101.9%
経常費用 ②	11,176	12,327	13,859	15,078	15,522	444	102.9%
給与費	5,410	5,717	6,189	6,294	6,460	166	102.6%
材料費	3,824	4,636	4,963	6,134	6,442	308	105.0%
経費	1,140	1,399	1,733	1,695	1,596	△ 99	94.2%
減価償却費	391	294	732	735	798	63	108.6%
経常損益③(①-②)	△ 588	709	376	78	269	191	
特別利益④	5	0	2	7	2	△ 5	
特別損失⑤	5	2	17	9	88	79	
純損益(③+④-⑤)	△ 588	707	361	76	183	107	
給与費比率(%)	58.3	48.2	48.5	45.9	45.2	△ 0.7	
材料費比率(%)	41.2	39.1	38.9	44.8	45.1	0.3	
経費比率(%)	12.3	11.8	13.6	12.4	11.2	△ 1.2	

【評価】

(経営状況)

① 純損益は平成21年度以降8期連続黒字。平成28年度末利益剰余金は約40億円。

② 平成28年度収益は、外来収益増加の影響により、対前年度4.2%増の約158億円。

入院収益:新規入院患者数は増加しているものの、在院日数短縮により延患者数は減少しており、さらなる新規患者数の確保が課題。

外来収益:患者数はほぼ横ばい。新規抗がん剤の影響により診療単価が向上し収益は増加しているが、収益の増が利益の増には繋がらない構造。

③ 平成28年度費用は、新規抗がん剤による材料費増加の影響により、対前年度2.9%増の約155億円。

兵庫県内のがん診療連携拠点病院

- ①すべての二次医療圏域に国指定病院あり
- ②がん治療に関しては県内均てん化が一定程度進展

国指定	14 病院
県指定	9 病院
準拠点病院	23 病院
計 46 病院	
(平成 29 年 4 月現在)	

